

おらDoの協Do!

～人と人が集まり、出会いとつながりが
広がる中で生まれる「おもっせえ」おおつち～

協働による地域・まちづくりを実践し、
人と人との出会いやつながりを生み出
している「おもっせえ」人や活動を紹
介します。みんなやっべし協働!

支援の思い溢れるパンジー 感謝をこめて大槌の玄関へ

二戸市に住む高村英世さん、民子さんご夫妻は、平成26年度から毎年、復興支援としてパンジーやビオラなどの花苗を町内団体「おおちゃん花くらぶ」へ寄贈しています。

今年は4月14日に来町し、花苗は国道45号線大槌バイパス南口交差点の花壇に植えられました。また、町内で花植え活動を行っている他の団体へも配られました。

高村ご夫妻の復興支援をきっかけに生まれた二戸市と大槌町の絆は、花壇づくりを通じて町民の皆さんへと広がり、きれいに整備された花壇は、大槌町の玄関口として、町外の人々たちを暖かく迎えています。

町内外の人々の心を長い間つないできたパンジーやビオラの花々。復興を応援してくれたたくさんの人たちへの感謝を感じながら、皆さんも眺めてみてください。



永きにわたる復興支援に感謝状を贈呈



町は昨年5月に、震災10年の節目として、高村さんご夫妻に感謝状を贈りました。平野町長は「高村さんが育てた花が復興に励む町民の心に安らぎと優しさを与えてくれた」と感謝しました。高村英世さんは「大槌町は震災前から訪れていた大好きな町。復興が進んで嬉しい。これからも花を届けたい」と語りました。民子さんは「毎年来るたびに町の姿が変わっていくのが嬉しくてとても楽しみです」と笑顔を見せました。



おおちゃん花くらぶ
阿部 智子 さん

毎年継続して花苗を直接持って来ていただいて、非常に感謝しています。町の入り口にある花壇が、高村さんのおかげできれいに明るくなりますし、いただいたお花が、町内の花が好きな人たちをつないでくれています。